

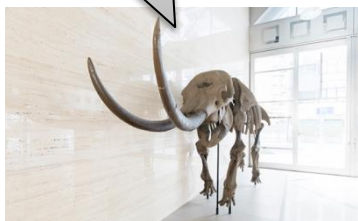
あしたのために

四日市市立朝明中学校
3年生学年通信
平成30年6月11日(月)
その21 文責(浅野)

博物館入口に展示されているアケボノソウの骨格標本。八郷地区からもアケボノソウの臼歯の化石が発見されているそうです！

そらんぽ四日市

～四日市市立博物館・プラネタリウム、四日市公害と環境未来館～



明日は3年生の校外学習として、「そらんぽ四日市」に行きます。「そらんぽ四日市」とは3つの施設の総称です。青空を取り戻した四日市、博物館常設展の「時空街道」、プラネタリウムの「宇宙(そら)」をイメージした『そら』と。3施設を散歩するように巡って、学ぶ事をイメージした『さんぽ』を組み合わせた名称です。

- <目的>①四日市公害の歴史と教訓や環境改善のまちづくりに関する学習を通して、四日市市の環境を見つめなおし、自分達の身の回りから、環境に配慮した行動に意識を高める。
② 修学旅行での活動をいかし、公共の場でのマナーを大切にしようとする意識を高める。
③ 班活動を通して、学び合いや仲間づくりを進める。

<日程>8:30 出席確認・健康調査※朝読なし

8:40 トイレを済ませ、廊下にA隊形で整列。担任の先導で1組からバスに乗車。

1組1号車(筒井・山中・新田) 2組2号車(山崎・浅野) 3組3号車(清水・古市)
4組4号車(西村・下田貴) 5組5号車(塚崎・下田洋)

※バスは観光バスです。修学旅行と同じ座席に速やかに座ること。

8:50 1組1号車から出発

9:25 四日市市博物館前到着(市民公園前)※速やかに降車し、市民公園にクラス別に整列。

9:30 四日市市立博物館開館※館内の移動は階段を利用する。館内では講座室以外お茶禁止。

A～Dの4つのグループ別に分かれて見学

Aグループ	1組全班	2組1・2班	Bグループ	2組3～8班	3組1～4班
Cグループ	3組5～8班	4組1～6班	Dグループ	4組7・8班	5組全班

	A	B	C	D
30分	プラネタリウム (5階)		常設展示(3→2階)	講座室(1階)
30分			講座室(1階)	常設展示(3→2階)
30分	常設展示(3→2階)	講座室(1階)	プラネタリウム (5階)	
30分	講座室(1階)	常設展示(3→2階)		

※講座室(1階)ではDVD「四日市公害裁判の記憶」(20分)を視聴します。

視聴の前後で職員の方による説明あり。(ワークシート1)

※常設展示(3→2階)では、初めに職員の方による展示ガイダンスがあります。その後、班別に(班でまとまって)見学します。質問があれば職員の方にてできます。(ワークシート2)

※プラネタリウム(5階)上映時間は45分間の天文学習プログラム。

1回目の上映は9:50～10:35 2回目の上映は10:50～11:35

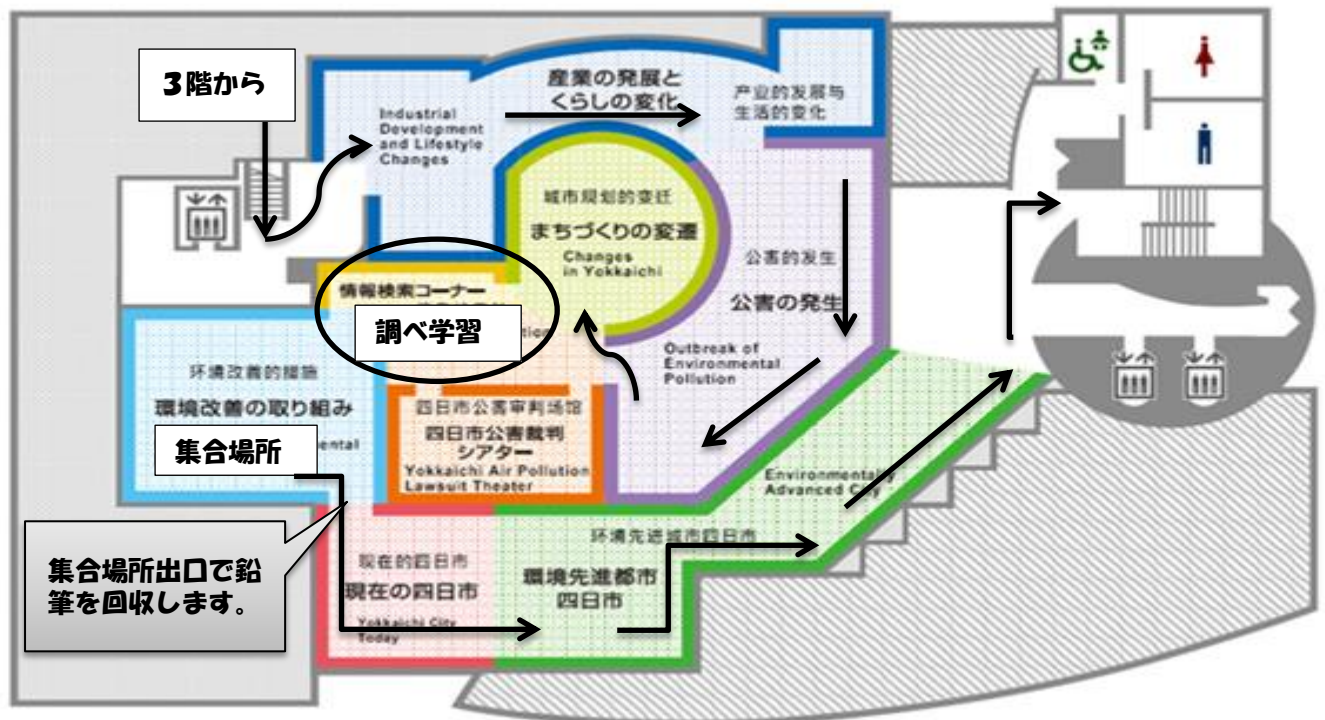
<持ち物>①筆記用具(筆箱)②水筒③道徳・総合ファイル(ワークシートを閉じておく)④雨具(折り畳みの傘)①～④を朝明バッグに入れて行きます。

※講座室以外ではシャープペンシルの使用は禁止です。展示エリアでは鉛筆を借ります。

※バスに酔いやすい人は酔い止め薬を飲んできてください。

※お弁当は学校に帰着後食べるので持っていきません(デリバリ有り)。その他学習に不必要な物は持っていかない。

2階展示エリア（シャープペンシルの使用は禁止。集合場所で鉛筆を貸し出します。）



四日市公害とは

約半世紀前、当時の日本は戦後復興から高度経済成長期に入りました。経済優先の社会背景のもと、四日市市を含む全国各地に大規模な工場が次々と建設され、工場周辺ではさまざまな公害が発生しました。

四日市市でも、大気汚染によって多くの人々がぜん息に罹患（りかん）するなど「四日市公害」と呼ばれる深刻な公害問題が生じました。※罹患…病気にかかること

こうした状況を受けて、全国に先駆けて昭和 40 年に四日市市が実施した公害健康被害者に対する医療費救済制度、そして昭和 42 年に提起された四日市公害裁判などは、日本の公害問題の解決への道を開き、産業の発展と環境保全を両立させるきっかけとなりました。

市民、企業、行政が一体となった環境改善の取り組みにより、昭和 51 年度には、ぜん息の主な原因とされる二酸化硫黄濃度が、国の基準を市内全域でクリアするなど、大幅に環境が改善されました。

6月18日は四日市空襲の日（学習支援展示「四日市空襲と戦時下の暮らし」6/12～展示されています。）



1945年6月18日未明、四日市はアメリカ軍の戦略爆撃機B29による空襲を受けました。これは、東京、大阪、名古屋などの大都市に続く、地方中小都市空襲の最初でした。およそ1時間にわたる爆撃の被害は、死者736名、重軽傷者1,500名、行方不明63名、被災者47,153名といわれています。この後も8回の空襲があり市街地は廃墟となりました。



四日市空襲殉難碑（諏訪公園）

受験生のみんなに贈る有名人の名言集 16 2019年度公立高校後期選抜入試まで 273日/卒業まで 144日

“Knowing is not enough; we must apply. Willing is not enough; we must do.”

訳「知ることだけでは十分ではない。それを使わなくてはならない。やる気だけでは十分ではない。実行しなくてはならない。」

これは、またまたドイツの詩人ゲーテの言葉。せっかくの機会です。何事もしっかりと学びこれからの行動に生かしていく。

✓CHECK “apply” = 応用する、利用する “willing” = やる気